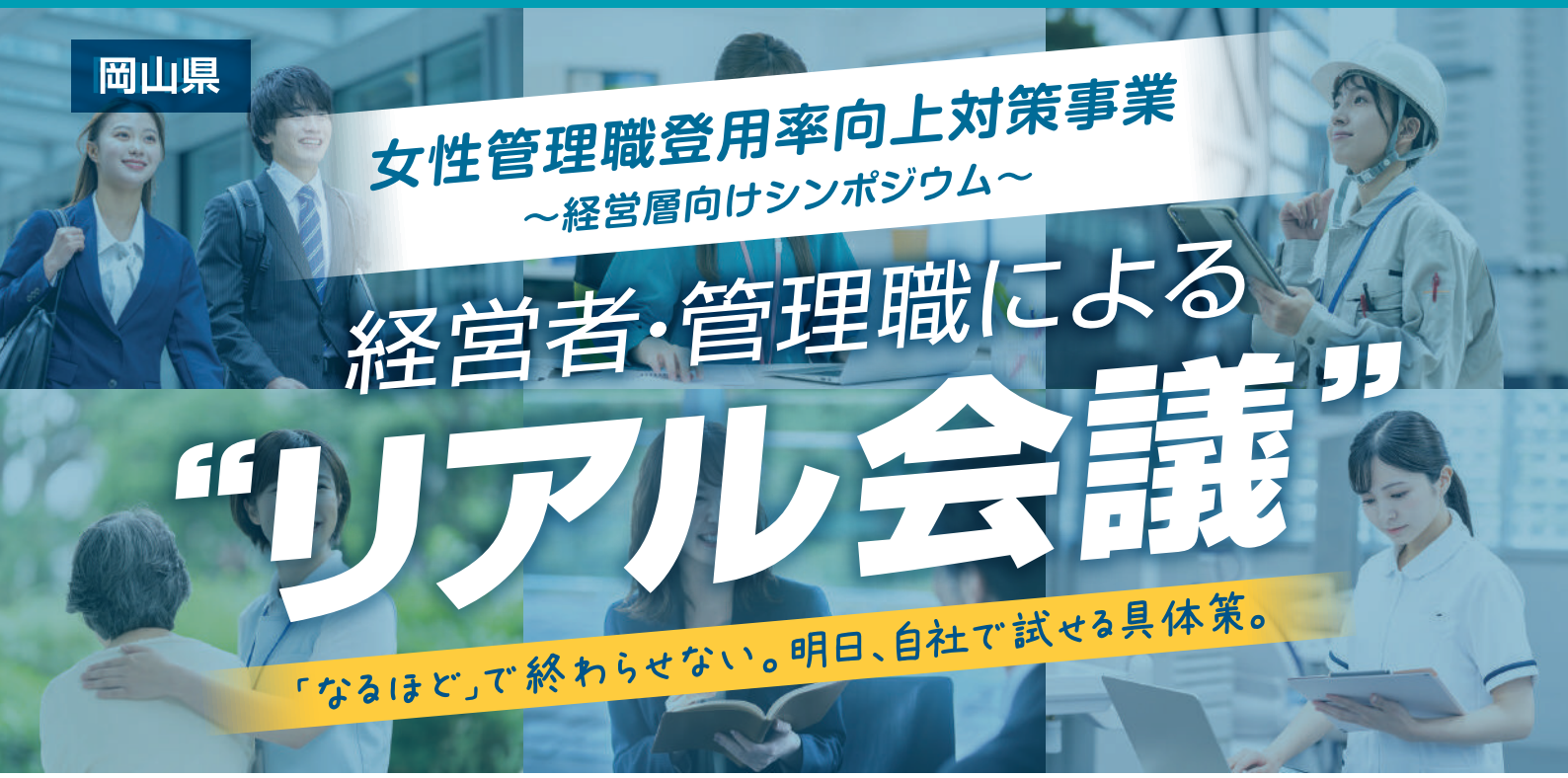
さらなる成長を目指す経営者・管理職のみなさまへ



岡山県

女性管理職登用率向上対策事業
～経営層向けシンポジウム～

経営者・管理職による“リアル会議”

「なるほど」で終わらせない。明日、自社で試せる具体策。

テーマ　女性活躍は“人事施策”ではない。企業成長戦略である。

事前申込制　お申込はこちらから

2026年
11月4日（水）
13:30～16:00（13:00開場）

参加費無料

会場	山陽新聞社さん太ホール 山陽新聞社本社ビル1階　岡山市北区柳町2-1-1
定員	300名　※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
参加対象	企業の経営者・管理職、テーマに関心のある方

基調講演



テーマ　令和の働き方と経営改革
～いま岡山の企業がすべき5つのこと～

牛窪 恵 氏
マーケティングライター／世代・消費トレンド研究家

世代・トレンド評論家、マーケティングの第一人者。立教大学大学院（MBA）客員教授、有限会社インフィニティ代表取締役。内閣府「経済財政諮問会議」政策コメンテーターをはじめ、財務省や経済産業省などの政府委員を歴任し、消費者動向や市場分析の専門家として活躍。『おひとりさま（マーケット）』『草食系（男子）』など時代を象徴する言葉を世に広め、多数のベストセラーを執筆。フジテレビ系「ホンマでっか!?TV」をはじめ、数多くのテレビ番組でコメンテーターを務めるなど、現代の働き方や女性活躍に取り組むメリット、組織づくりについて分かりやすい解説に定評がある。

優良事例紹介

テーマ　「人が真ん中」の経営が導く当たり前の女性活躍

TOSCO

天野 利行 氏
㈱トスコ　経営企画部長



1990年入社。経理財務部長を経て、2026年4月より現職。社会保険労務士試験合格の知識を活かし、健康経営やダイバーシティ推進（えるぼし等）を統括。自身の経験から女性活躍と意識改革のヒントを提言。

パネルディスカッション

岡山県内の「女性登用が進んでいない仮想企業」を設定し、課題解決に向けた実践的なケーススタディを実施します。

パネリスト　牛窪 恵 氏
天野 利行 氏
滝沢 雄太 氏



ファシリテーター

山本 満理子 氏

IPU・環太平洋大学特任准教授兼地域連携センター長。京大卒、松下政経塾を経て岡山県議を歴任。法務博士・書道家でもある。一児の母としての子育てと、政治・司法・学術・芸術の多様な経験を糧に、地域連携や人材育成、女性活躍を推進するなど岡山の未来を描く活動を展開。



パネリスト

滝沢 雄太 氏
㈱ワーク・ライフバランス

ワーク・ライフバランスコンサルタントとして、中小企業をはじめとする様々な組織の働き方改革や女性活躍を支援。採用力の向上や休暇を取得しやすい環境整備、社員の意識改革など、企業の課題に寄り添い、持続的な成果創出に伴走している。

主催：岡山県県民生活部人権・男女共同参画課

参加申込書

女性管理職登用率向上対策事業 ～経営層向けシンポジウム～

経営者・管理職による“リアル会議”

「なるほど」で終わらせない。明日、自社で試せる具体策。

［日時］**2026年11月4日(水)13：30～16：00(13：00開場)**

［場所］**山陽新聞社さん太ホール**（山陽新聞社本社ビル1階　岡山市北区柳町2-1-1）

人材不足が深刻化する今、多様な人材が能力を発揮できる職場づくりは、企業の持続的な成長に欠かせない経営課題です。企業の成長戦略として、役員や管理職への女性の登用・育成や、男女ともに仕事と家庭を両立できる職場環境づくりが求められています。
本シンポジウムでは、世代・トレンド評論家、マーケティングの第一人者である 牛窪恵 氏を講師に迎え、岡山県内企業の育児休業取得や女性活躍に関する調査結果を踏まえた基調講演を行います。さらに、女性活躍や働きやすい会社づくりを推進する県内企業による事例紹介や、経営者・管理職によるパネルディスカッションを実施。ケーススタディを通して、参加者の皆さまとともに「明日から実践できる組織づくり」を考えます。
採用力・定着率の向上や企業価値を高めるための具体的なヒントを得られる機会です。ぜひご参加ください。

［プログラム］●基調講演　●優良事例紹介　●パネルディスカッション　●質疑応答

お申込み方法

WEBもしくは以下の必要事項を記入の上、FAXによりお申込みください。※事前申込が必要です。

［申込受付期間］**2026年11月1日(日)**　※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

WEBでお申し込みの方

可能な限りWEBからお申し込みください。入力がスムーズです。
右記二次元コードを読み込んでいただくと申し込みページが開きますので、必要事項をご記入の上、お申し込みください。申し込みが完了すると「女性活躍推進シンポジウム」申込受付メールが届きますので、ご確認ください。

FAXでお申し込みの方

FAX.086-803-8214　株式会社山陽新聞事業社

お申込者氏名		性　別	1．男性　2．女性　3．回答しない	年　齢	
住　所 （ご自宅）	〒　　ー				
電話番号		メールアドレス			
お立場	1．経営者（代表取締役、取締役、理事長など）　2．会社員（上級管理職：執行役員・部長・室長・常務理事・事務局長など）　3．会社員（中間管理職：課長～係長・主任） 4．会社員（その他）　5．公務員　6．専門職（医師・弁護士など）　7．自営業・自由業　8．主夫・主婦　9．学生　10．無職　11．その他（　　）				
勤務先		業　種			
本シンポジウムをどのようにして知りましたか。	1．岡山県からの案内　2．山陽新聞朝刊　3．日本経済新聞朝刊　4．岡山商工会議所会報「glocal」　5．チラシ　6．ポスター　7．WEB広告・SNS 8．知人等から聞いて　9．インターネットで見て　10．関係者のため　11．その他（　　）				
本シンポジウムに参加しようと思った理由は何ですか。	1．自社で女性活躍に取り組む参考とするため　2．興味のあるテーマ（女性活躍推進）だったから　3．会社の研修として　4．付き添いで 5．基調講演の講師（牛窪恵氏）が魅力的だったため　6．登壇企業（株式会社トスコ、株式会社ワーク・ライフバランスが魅力的だったため） 7．その他（　　）				
女性活躍推進について、特に知りたい情報はどれですか。	1．企業における先進的な取組状況　2．女性活躍推進に取り組むメリットや効果　3．女性活躍推進法について　4．具体的な取組方法 5．企業の成功事例　6．その他（　　）				
女性の育成・登用に関する課題や悩み、登壇者に聞いてみたいこと、その他ご意見があればご自由にご記入ください。					

本シンポジウムに関するお問合わせ　（受託事業者）株式会社山陽新聞事業社　TEL.090-3746-3435（平日10時～16時）
〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1番地1号